

9月のほけんだより

令和4年9月発行
五日市すみれこども園

8月は、新型コロナウイルス感染症が爆発的に流行し、広島でも過去に見ない感染数を報道で見てもため息をつくような毎日をおすごしたと思います。すみれこども園でも、感染者が多数出てしまいましたが、重症化してしまった話は聞いていないので一安心しているところです。しかし、まだまだ気が抜けない毎日です。

9月に入ると、朝夕は涼しくなってくると思います。そうすると、気温の変化で体調を崩す子どもたちが増えます。また、コロナウィルスが収束していない中で、インフルエンザの季節がやってきます。何度も同じことを伝えますが、免疫力を上げるには『規則正しい生活』が一番です。「早寝・早起き・朝ごはん・朝うんち」を心がけ、様々なウィルスに負けない体づくりを一緒に行っていきましょう。

＜9月健康目標＞

- ① 生活リズムを整え、残暑を乗り切る
- ② 防災の意識を高める

＜8月の感染者情報＞

新型コロナウイルス感染症… 30名
RSウィルス感染症… 4名

＜プール納め＞

6月から始まったプール遊びも、秋の訪れとともに終了となります。暑さの関係等で、できない日もありましたが、子どもたちが、ちゃんと約束を守り、熱中症や水の事故などなかったことを喜んでいきます。

＜まだまだ終息しないコロナウィルス＞

BA5と呼ばれる、この夏猛威を振るっているコロナウィルス。もう、罹患していない人の方が少ないのではないかと錯覚してしまうくらいの感染者数がいまだに続いています。重症化しなくても、後遺症で苦しんでいる方はたくさんいると聞いています。もう罹患した人も、まだなっていない方も、コロナ慣れするのではなく、今一度感染対策を見直し、これ以上感染者が多ならないようにしていきましょう。

9/1は防災の日

9月1日は防災の日。そして、8/30～9/5は防災週間となっています。

「西日本豪雨」から、4年の月日が流れました。今年に入ってから日本各地で豪雨災害のニュースを見ては、いつ自分の身に降りかかるのかと恐怖でいっぱいになります。

皆さんは、ご家庭での防災グッズは用意できていますか？コロナ禍の今、コロナで外出ができなくなった際にも防災グッズは役に立つものです。まだ用意できてないご家庭は、防災の日を機に用意してみたいかがでしょうか？

9月1日には「安全集会」を計画しています。例年通りに集会は出来ないため、各クラスで災害について学んだり、避難方法のおさらいをします。給食も、非常食風メニューとなっています。

身近に感じてきた災害ではありますが、まだまだ他人事だと思っている方も沢山いるのではないでしょうか？いざ災害が起こったときに、自分の命は自分で守れる子どもが育つように、ご家庭と園で一緒に考えていきましょう。

保護者の方が休日・夜間の子どもの症状にどう対処すればよいのか、病院を受診したほうが良いのか等判断に迷ったときに小児医師・看護師に相談することが出来ます。

『こども医療でんわ相談』

#8000

一般：082-505-1399

9月9日は救急の日